



宮永岳彦記念美術館だより

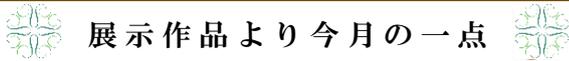
2026 3 月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室

宮永岳彦の 芸術

2025. 12.13(土) ~ 2026. 6.7(日)



展示作品より今月の一点

《 ペンてるサインペンポスター 》



1963 年に発売され、第 3 の筆記具として世界的に大ヒットした「ペンてるサインペン」のポスターです。宮永はサインペンの市場導入時から広告デザインを担当しました。



ペンてるとの出会いは、1951 年頃。地下鉄で童画が描かれた松坂屋の中吊りポスターを見かけたペンてるの担当者が、松坂

屋に問い合わせたところ、当時宣伝部に所属し童画のポスターを制作した宮永を紹介されました。その後、「ペンてるくれよん」の広告デザインの依頼を受け、広告用に童画を描きました。当時描かれたキャラクターの「ペペとるる」は、今でも「ペンてるくれよん」のパッケージとして受け継がれています。

かわいい童画や躍動感あふれる人物像に、写実的なものから抽象的なものまで、様々なデザインを優れた画力で描きわけ、依頼者の要望を的確に表現する。そんな宮永に、グラフィックデザインの仕事の依頼が殺到しました。多忙な中、並行して油彩画の制作も行う宮永に対して、「器用貧乏」と揶揄する声もありましたが、「器用貧乏が勝つか不器用が勝つか、勝負してやる」と闘志を燃やしました。

本展では、ペンてるくれよんのパッケージや海外向けに制作されたペンてるのポスター、同時期に描かれた油彩画などを併せて展示しています。宮永の多彩さを、ぜひ美術館でご覧ください。

制作年不明 印刷物

市民ギャラリーのご案内

入場無料

第 12 回写童倶楽部写真展

3 月 31 日(火) ~ 4 月 5 日(日)
10:00 ~ 17:00 (初日 13:00 から 最終日 16:00 まで)

写真は心の写し絵。心に写し留めた写し絵をご覧ください。

4 月の市民ギャラリー展示会の予定

KEI 押し花倶楽部(押し花展)

4 月 9 日(木) ~ 4 月 12 日(日)

秦野スケッチ会(絵画展)

4 月 28 日(火) ~ 5 月 2 日(土)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

宮永と小田急

自宅がある秦野から勤務先の銀座までの通勤に利用していた縁で、宮永は小田急と様々な関わりがありました。ポスターやロマンスカー内で配布されていた冊子の表紙画を制作したほか、初代ロマンスカーである小田急 3000 形 SE 車のデザインも担当しました。

その時に採用したバーミリオンオレンジはロマンスカーのシンボルカラーとして現在も受け継がれています。



時代を超えて愛される車両



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

観覧料 ・一般 300 円(弘法の里湯利用者は 100 円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方 1 名は無料
開館時間 ・午前 10 時から午後 7 時(入館は午後 6 時 30 分まで)

3 月の休館日 : 2 日(月) 9 日(月) 16 日(月) 23 日(月) 30 日(月)